Ⅱ 事 業 概 要

（平成28年度実績）

1 健康的な生活の支援

(1) 板橋区健康づくり推進協議会＜健康推進課＞

板橋区における区民の健康づくりの推進及び保健衛生の向上に関する事項を協議するために開催している。

表1-1 板橋区健康づくり推進協議会開催状況(平成28年度)

開催回数	2

(2) 医療関係者感謝状贈呈＜健康推進課＞

区内医療機関において、医療関係業務に精励した者に感謝状を贈呈し、医療業務に携わる者の定着促進と区民に対する質の高い医療のサービスの提供を図る。

表1-2 感謝状贈呈者数 (平成28年度)

救急医療功労者	8
看護職等永年勤続者	5

(3) 休日医科診療＜健康推進課＞

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行うことにより、区民の健康及び生命を守り、併せて区民の不安を解消する。

表1-3 休日医科診療事業実績 (平成28年度)

項目	昼間	準夜
患者数(延)	15,512	3,135
実施日数	72	72
1休日あたり実施医療機関	8	8

(4) 平日夜間応急こどもクリニック＜健康推進課＞

板橋区平日夜間応急こどもクリニックにおいて、平日夜間における満15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行っている。

診療時間:午後8時から午後11時

表1-4 平日夜間応急こどもクリニック事業実績(平成28年度)

患者数(延)	1,229
実施日数	243

(5) 統計調査＜健康推進課・生活衛生課＞

国等からの委託等に基づき、下記の統計調査を実施した。

表1-5 統計調査実施状況 (平成28年度)

調査名	調査種別、調査対象	調査基準日等
人口動態調査	全数調査(基幹統計)	通年実施
国民生活基礎調査	標本調査(基幹統計)、10地区505世帯	平成28年6月2日
社会保障・人口問題基本調査	標本調査(一般統計)、 1地区 73世帯	平成28年7月1日
医療施設調査(動態調査)	全数調査(基幹統計)	通年実施

(6) 板橋区健康づくり21計画＜健康推進課＞

区民が健康でいきいきと暮らせるよう、「板橋区健康づくり21計画」を策定し、健康づくりのための「区民の行動目標」を達成するために、区民、地域、保健・医療・福祉関係機関などと協力しあい、「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現に取り組んでいる。平成28年度には、平成29年度に予定しているいたばし健康プラン～板橋区健康づくり21計画（第二次）～の中間評価及び後期行動計画の策定に向け、乳幼児及び児童・生徒・学生に対し関係各所を通じ健康に関するアンケートを依頼した。

(7) いたばし健康づくりプロジェクト＜健康推進課＞

（株）タニタと提携し活動量計や体組成計を活用して、「区民が健康づくりに取り組めるまち」を実現する支援を、平成27年度から実施。参加者に活動量計を持ち歩いてもらい、区内の計測スポットで体組成や血圧を測定し、専用webサイト「からだカルテ」にデータを送信・蓄積する。
蓄積したデータを基にからだの状態をグラフ化し、参加者自身で変化を確認・管理する。

① 健康増進コース

「歩く」ことを基本にした健康づくりとして、区民500人を募集した。
各セミナーに参加する「しっかりコース」と、仕事や家庭の都合などでセミナーに参加できない方向けの「ゆったりコース」の2コースで実施。

表1-6 健康増進コース実施状況 （平成28年度）

参 加 者 数	242
しっかりコース	157
ゆったりコース	85

表1-7 セミナー等開催状況 （平成28年度）

開 講 式	平成28年10月7日・8日	ハイライフプラザ
栄養セミナー	平成28年12月17日	ハイライフプラザ
健康セミナー	平成29年1月21日	ハイライフプラザ
閉 講 式	平成29年2月18日	ハイライフプラザ

② 国保生活習慣病予防コース

前年度の板橋区国民健康保険特定健康診査の結果より、生活習慣病予備群（非肥満で特定保健指導対象者と同等のリスクがある方など）を対象に、食事調査や血液検査、セミナーなどを実施。

表1-8 国保生活習慣病予防コース実施状況（平成28年度）

参加者数	91

表1-9 セミナー等開催状況 （平成28年度）

開 講 式	平成28年9月10日	ハイライフプラザ
栄養セミナー	平成28年10月26日・11月1日・8日	志村・赤塚・板橋健康福祉センター
健康セミナー	平成28年12月6日	東板橋体育館
閉 講 式	平成29年2月4日	ハイライフプラザ
フォローセミナー	平成28年5月20日（対象：前年度参加者）	東板橋体育館

(8) いたばし健康ネット＜健康推進課＞

板橋区健康づくり21計画がめざす健康づくり応援型の社会の実現や各行動目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築している。

表1-10 いたばし健康ネット登録状況(平成29年3月31日現在)

登録数	団体	216
	個人	90

(9) いたばし健康まつり＜健康推進課＞

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の健康づくり活動を紹介し、情報を発信する場として「いたばし健康まつり」を開催している。参加団体間の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけとなるよう努めている。

表1-11 いたばし健康まつり開催状況 (平成28年度)

開催日	平成28年10月17日～10月21日 平成28年11月8日・9日
開催場所	板橋区役所1階イベントスペース 板橋区立グリーンホール
参加団体数	89
来場者数(延)	5,570
内容	① 健康体操等の実技紹介・体験教室 ② パネル展示等による団体の健康づくり活動の紹介 ③ 体力等測定

(10) 健康やる気交流会＜健康推進課＞

いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携のために、健康やる気交流会を開催している。

表1-12 健康やる気交流会実施状況 (平成28年度)

開催日	平成28年9月21日 、 平成29年2月23日
参加者数	延94人 (23団体64人 個人30人)

(11) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成＜健康推進課＞

若年層から健康への関心・興味を深めてもらうことを目的に、区内中学生と協働し、健康支援パンフレットを作成し区立中学生に配布している。

表1-13 健康支援パンフレット作成状況 (平成28年度)

パンフレット題名	快眠はあなたの大切なパートナー
協力	区立中台中学校有志6人
作成部数	10,200

(12) 健康づくりひろめ隊＜健康推進課＞

健康づくりを実践している自主グループのメンバー等が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する「健康づくりひろめ隊」として活動する。また、健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなるようめざす。隊員の得意な分野を活かした健康づくり活動を行っている。

表1-14 「健康づくりひろめ隊」活動状況（平成28年度）

活動回数	81
活動者数（延）	222
主な活動内容	①参加体験型ミニ講座 ②講演会の受付や環境整備 ③イベントの事前準備や補助 ④健康づくり情報の普及啓発 ⑤協働企画講座の運営

（13） きれいな空気事業＜健康推進課＞

健康増進法第25条に基づき、受動喫煙を防止する環境づくりを進めることを目的に、区内の飲食店等や、公共施設の事業主が受動喫煙防止策に取り組む努力を支援するとともに、取り組みの状況を区民に広くPRしている。完全禁煙及び完全分煙に取り組む店舗等に「きれいな空気事業登録シール」を交付している。

▲
きれいな空気事業登録シール

表1-15 きれいな空気事業登録状況（平成29年3月31日現在）

登　録　店　舗　数	331

（14） 板橋区健康月間＜健康福祉センター＞

板橋区では9月を健康月間とし、心と体の健康づくりに関する講習・講座、相談、展示、体験イベントなど様々な催しを行っている。

表1-16 健康月間催し参加状況　（平成28年度）

	総　数	板　橋	上板橋	赤　塚	志　村	高島平
参加者数（延）	853	97	66	265	348	77

（15） 在宅医療の推進＜健康推進課＞

① 在宅医療推進協議会

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制の構築について、保健・医療・福祉の関係機関が連携して推進するため、協議会を開催した。

表1-17 板橋区在宅医療推進協議会開催状況 （平成28年度）

開　催　回　数	1

② 在宅患者急変時後方支援病床確保事業

区の在宅療養の推進のため、在宅患者の緊急一時的な治療のために板橋区医師会が確保する入院病床の利用状況等を調査・評価・検証し、在宅患者の安定した療養生活の確保及び支援を行っている。

表1-18 在宅患者急変時後方支援病床確保事業利用状況 （平成28年度）

利用者数（延）	54
利用日数（延）	360
利　用　率	98.6%

③ 在宅医療センター療養相談室

平成28年度より、これから在宅療養へ移行する患者、家族等又は現在、在宅療養を行っている患者、家族等からの相談に対し、当該患者及び家族に適した医療、介護等のサービスが受けられるよう、最寄りの医療及び介護資源の紹介及び連携確保を行い、当該患者の入退院に関する手続きの支援を行うため、公益社団法人板橋区医師会への委託により、在宅医療センター療養相談室を設置している。

表1-19 療養相談室利用状況 （平成28年度）

相談利用人数（延）	502

（16） 女性健康支援センター＜健康推進課＞

生涯を通じた女性の健康づくりを支援するため、安心して相談できる拠点として各種専門相談や健康講座、グループ支援等を実施している。

① 女性健康支援センター運営協議会

女性の健康づくりの支援を推進し、センター事業の円滑な運営を図るため、運営協議会を開催した。

表1-20 女性健康支援センター運営協議会開催状況 （平成28年度）

開催回数	1

② 相談事業

ア 女性健康なんでも相談

保健師による相談を実施し、必要に応じて専門相談や医療機関への紹介を行っている。

イ 専門相談

女性のこころとからだの健康に関わる専門知識を持った女性医師や女性相談員が相談にあたっている。

表1-21 相談実施状況 （平成28年度）

相談名		相談者数(延)
女性健康なんでも相談		640
専門相談	婦人科相談	37
	（うち夜間婦人科相談）	(7)
	メンタルヘルス相談	9
	排泄ケア相談	15
	乳がん生活相談	17
	思春期相談	10
児童館出張講座における個別相談		63

③ 健康講座

女性に多い病気や健康に関する講座を開催している。

表1-22 健康講座実施状況 （平成28年度）

事業名	開催回数	参加者数(延)
女性健康セミナー	17	616
夜間セミナー	3	390
保健師による骨盤底筋体操教室	9	154
がんサポート講座	6	161
出張健康講座	35	615

④ 自助グループ支援

女性の健康に関するグループを育成・支援するため、交流会や勉強会を実施している。

表1-23 自助グループ支援実施状況 （平成28年度）

事業名	開催回数	参加者数(延)
乳がん体験者の会	31	279
再発転移の会（乳がん体験者の会再掲）	(3)	(11)
子宮がん体験者の会	4	29
甲状腺の病気の体験者の会	3	13
がんを体験した女性の会	3	10

⑤ 乳がんに関する情報提供

2種類の乳がん生活ガイドを作成し、区内関係窓口や区内医療機関で配布するほか、区ホームページに掲載し、インターネットでダウンロードできるようにしている。

ア 乳がんを予防する生活ガイド

イ 乳がん治療中の方のための生活ガイド

⑥ 学習支援

センター内に情報・資料コーナーを設置し女性の健康に関する図書の閲覧や貸し出し、ビデオ・DVDによる情報の提供を行っている。

表1-24 学習支援実施状況 （平成28年度）

図書の貸出冊数	114

⑦ 板橋区内大学学園祭・地域イベントにおける啓発活動

大学祭・地域イベントにおいてブース展示を行い、女性の健康についての啓発を行っている。

表1-25 大学祭啓発状況 （平成28年度）

大学・イベント数	11
日数（延）	22
来場者数（延）	1,901

（大学祭は、保健所予防対策課・男女社会参画課と合同参加）

⑧ 地域連携・協働

女性の健康に関する啓発活動をより有効に進めるため、地域・関係機関との連携作りや協働に努めている。

表1-26 地域連携状況 （平成28年度）

連携先	内容
区立小・中学養護教諭連絡会	情報提供・意見交換
区立中学養護教諭学校保健部会勉強会	情報提供
区立児童館	女性の健康について啓発活動
板橋区内女性のがん支援看護職連携会	地域がん患者支援のための連携会

⑨ ２０歳からのライフデザイン支援事業

自分のライフデザインのために、女性のからだについて理解し、健康に気遣うことのできる若い女性を増やすための事業を実施する。

表1-27 20歳からのライフデザイン支援事業実施状況 （平成28年度）

実施内容
夜間婦人科相談の実施（利用者数は、②相談事業に計上）
夜間セミナーの実施（参加者数は、③講座に計上）
ライフデザインハンドブック配布 2905冊配布

（17） 自動体外式除細動器（AED）の整備＜健康推進課＞

「安心・安全なまちづくり」実現に向け、自動体外式除細動器（AED）を、複合施設などの一部の施設を除いた区立施設に現在249台設置している。

表1-28 区内の自動体外式除細動器（AED）整備状況 （平成29年4月1日現在）

設置施設種類	設置施設数
教育施設（小・中学校、幼稚園）	78
児童施設（保育園、児童館、あいキッズ）	57
保健・福祉・高齢者施設	37
文化・教養・スポーツ施設	40
地域センター・ホール	21
その他	16
計	249

（18） 災害時医療体制の構築＜健康推進課＞

震災等の大規模な災害が発生した場合において、必要とされる医療が迅速かつ的確に提供されるよう円滑な医療救護活動を行うため、板橋区災害医療コーディネーターを設置している。

また、医療救護活動を行う各関係機関の円滑な連携体制を構築するため、板橋区災害医療連携会議を開催している。

表1-29 板橋区災害医療コーディネーター設置状況 （平成28年度）

人数	3

表1-30 板橋区災害医療連携会議開催状況 （平成28年度）

開催回数	1

（19） 在宅人工呼吸器使用者の災害時個別支援計画作成＜予防対策課＞

災害発生時、ライフライン停止により直ちに生命の危険が及ぶ可能性のある24時間人工呼吸器使用者に対し、災害時個別支援計画を策定していく。

在宅での人工呼吸器使用者を把握し、区の保健師と訪問看護ステーションの看護師が訪問して個別支援計画を作成し、その計画書を各関係機関で共有するとともに、概ね年1回の更新（見直し）を行う。

患者本人には常備できるようにクリアファイルに入れた計画を渡し、災害時への備えとしてもらう。

また、年1回の事例検討会にて検討を行い、今後の支援体制に資する。

表1-31　個別支援計画　（平成28年度）

新規作成数	0
更新作成数	17

表1-32　事例検討会　（平成28年度）

日　時	平成29年2月23日
参加者数	23

2 母子保健

母子保健事業は、母子保健法に基づき妊産婦及び乳幼児の健康を守り、心身ともに健全な児童を育成するため、種々の事業を行っている。継続した相談指導等は、担当地域の健康福祉センターで行い、乳幼児健康診査は、担当地域以外の健康福祉センターが利用でき、母子保健事業の窓口拡充と区民サービスの向上を図っている。

(1) 母子健康手帳交付 ＜健康推進課・健康福祉センター＞

母子健康手帳は、妊産婦及び小学校入学期までの乳幼児の健康保持増進を図るため、健康に関する記録を記入するもので、妊娠届のあった者に対して、健康福祉センター、区民事務所及び区役所総合窓口で交付している。また、妊娠初期に満員電車や人ごみで周囲の方に見守っていただけるように、マタニティマークキーホルダーを併せて配布している。

表2-1 母子健康手帳交付状況(健康福祉センター所管区域別) (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
交付数	5,255	1,607	567	1,359	1,285	437
妊娠届出数	5,114	1,570	549	1,317	1,254	424
再交付等	141	37	18	42	31	13
妊婦転入届出数	387	223	23	59	38	44

(2) 妊婦・出産ナビゲーション事業＜健康推進課＞

妊娠届出をした全ての妊婦に対し、各健康福祉センター及び健康推進課にて保健師又は助産師による面接を行うことで、出産、育児の不安を解消し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実施している。また、面接時に育児パッケージを配付し、出産・育児の一助としている。

表2-2 妊婦面接実施件数及び育児パッケージ配付数 (平成28年度)

面接件数	4,186
育児パッケージ配付数	3,319

(3) 妊婦健康診査＜健康推進課＞

妊婦健康診査は、全妊婦を対象に、妊娠中14回、都内委託医療機関で実施している。

妊婦超音波検査及び妊婦子宮頸がん検診については、妊娠中1回、都内委託医療機関で実施している。

表2-3 妊婦健康診査受診状況(健康福祉センター所管区域別) (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	転出者分
受診数(1回目)	4,750	1,450	499	1,187	1,196	404	14
受診数(2回目以降:延数)	45,910	13,566	4,439	11,256	11,243	3,965	1,441
妊婦超音波検査受診数	3,882	1,166	393	1,003	869	359	92
妊婦子宮頸がん検診受診数	3,968	1,215	412	1,014	969	344	14

(4) 4か月児健康診査＜健康福祉センター＞

3～4か月の乳児の健全な発育を促すため、健康福祉センターにおいて医師の診察により疾病及び異常の早期発見に努め、乳児の身体的発育及び精神発達を観察し、個別あるいは集団で相談指導を行っている。未受診者に対しては、再度健診日の通知や訪問したりして状況を把握している。また、健診結果により、経過観察の必要な乳児には、育児相談や訪問により問題が解決するまで継続的に指導を行っている。

表2-4 4か月児健康診査受診状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数		156	36	24	36	36	24
対象者数(A)		4,942	1,419	572	1,135	1,279	537
受診者数(B)		4,693	1,334	539	1,080	1,222	518
管外から管内へ		238	16	104	14	27	77
管内から管外へ		238	13	4	162	57	2
受診率(%)(B/A)		95.0%	94.0%	94.2%	95.2%	95.5%	96.5%
有所見者数(実数)		1,826	434	335	289	608	160
有所見者数(延数)		2,290	542	449	347	765	187
	発育異常	280	87	41	39	82	31
	皮膚異常	844	215	114	151	296	68
	胸部腹部	156	24	17	43	51	21
	背部	8	1	1	1	4	1
	四肢	105	32	10	19	32	12
	発達神経	265	70	67	42	69	17
	その他	632	113	199	52	231	37

(5) 6～7か月児、9～10か月児健康診査＜健康推進課＞

乳児健康診査の一層の充実を図るため、都内の医療機関に委託して、6～7か月、9～10か月の乳児を対象に健康診査、保健指導を実施している。受診票は、4か月児健康診査の際に交付している。

表2-5 6～7か月児健康診査受診状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
対象者数(A)		4,942	1,419	572	1,135	1,279	537
受診者数(B)		4,515	1,284	435	1,186	1,208	402
受診率(%)(B/A)		91.4%	90.5%	76.0%	104.5%	94.4%	74.9%
結果通知票受理状況(延数)		7,102	2,008	656	2,039	1,893	506
連絡事項の内訳(センターへ)	特に異常を認めず	4,302	1,228	408	1,142	1,144	380
	センターの保健指導	32	5	3	11	6	7
	当院で指導・治療	2,668	752	234	862	714	106
	他機関管理中	18	2	－	9	6	1
	その他	82	21	11	15	23	12

※ 対象者数は、4か月児健康診査対象者数である。

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

表2-6 9～10か月児健康診査受診状況 （平成28年度）

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
対象者数（A）		4,942	1,419	572	1,135	1,279	537
受診者数（B）		4,315	1,204	407	1,170	1,162	372
受診率（%）（B/A）		87.3%	84.8%	71.2%	103.1%	90.9%	69.3%
結果通知票受理状況(延)		6,769	1,860	609	2,040	1,792	468
センターへの連絡事項内訳	特に異常を認めず	4,098	1,147	382	1,128	1,100	341
	センターの保健指導	23	2	3	13	3	2
	当院で指導・治療	2,575	689	217	876	676	117
	他機関管理中	10	－	－	7	1	2
	その他	63	22	7	16	12	6

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

（6） 1歳6か月児健康診査＜健康推進課＞

1歳6か月児を対象にして、区内の医療機関への委託により疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査を行い、心身の障がいを早期に発見し、異常の認められる者に対しては専門医療機関へ紹介、心理相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。

表2-7 1歳6か月児健康診査受診状況 （平成28年度）

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
対象者数		4,662	1,227	452	1,258	1,300	425
受診者数		4,355	1,119	442	1,175	1,233	386
受診率（%）		93.4%	91.2%	97.8%	93.4%	94.8%	90.8%
有所見者数（実数）		249	74	29	50	70	26
有所見者数（延数）		737	232	110	131	198	66
受診票の検診前質問	身体発育上の問題	59	15	6	15	16	7
	食事栄養上の問題	54	14	9	7	14	10
	精神発達上の問題	64	21	10	11	16	6
	その他の問題	73	25	12	12	22	2
診察所見	形態異常	22	6	2	5	7	2
	胸腹部の所見	23	9	2	2	8	2
	皮膚の異常	137	42	25	25	31	14
	その他の所見	73	24	19	7	19	4
	今後の発育に問題となる疾患	79	32	10	13	18	6
総合判定問題あり(実数)		153	44	15	34	47	13

※ 受診率が100%を超えているのは、対象者の区内転居等によるものである。

(7) 3歳児健康診査＜健康福祉センター＞

3歳児を対象にして、健康福祉センターにおいて疾病、身体発育、運動機能の発達、精神発達、生活習慣の観察及び診査、検尿、歯科健康診査を行い、心身の障がいを早期に発見するとともに、異常の認められる者に対しては専門医療機関への紹介、心理相談、個別相談、家庭訪問などにより問題解決に努めている。また、保護者が家庭で実施した視力検査、聴力検査について健診時にチェックし、異常の早期発見を図っている。

表2-8 3歳児健康診査受診状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数		100	24	12	24	24	16
対象者数		4,498	1,224	514	1,037	1,225	498
受診者数		4,293	1,149	495	987	1,166	496
管外から管内へ		350	47	100	22	67	114
管内から管外へ		350	21	18	199	107	5
受診率(%)		95.4%	93.9%	96.3%	95.2%	95.2%	99.6%
有所見者数(実数)		1,494	340	200	301	504	149
有所見者数(延数)		1,957	440	243	401	682	191
	発育	202	43	31	27	73	28
	皮膚	139	27	26	34	46	6
	運動	7	1	-	5	1	-
	精神	137	42	3	56	21	15
	言語	254	57	24	75	73	25
	日常習慣	322	22	62	56	143	39
	その他の所見	896	248	97	148	325	78

表2-9 3歳児健康診査時における視力検査実施状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施者数		4,293	1,149	495	987	1,166	496
検査結果	異常なし	3,849	1,024	442	894	1,052	437
	要精密	104	29	10	14	38	13
	その他(要再検査含む)	340	96	43	79	76	46

表2-10 3歳児健康診査時における聴力検査実施状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施者数		4,293	1,149	495	987	1,166	496
検査結果	異常なし	3,550	946	422	820	976	386
	要精密	122	13	8	27	57	17
	その他(要再検査含む)	621	190	65	140	133	93

表2-11 3歳児健康診査時における心理相談状況 （平成28年度）

相談内容		延人数（実人数）	問題なし	精神発達の問題	ことばの問題	くせの問題	行動・性格の問題	社会性の問題	生活習慣の問題	養育者の問題	家庭環境の問題	疾患・障がいの疑い	その他
総数	総数	899 388	10	28	162	34	210	91	66	125	106	59	8
	板橋	164 107	5	10	36	9	43	13	6	26	10	5	1
	上板橋	159 55	2	1	22	7	29	21	20	21	26	10	－
	赤塚	216 98	3	9	42	2	52	13	5	24	31	31	4
	志村	249 88	－	6	39	13	62	32	25	31	29	9	3
	高島平	111 40	－	2	23	3	24	12	10	23	10	4	－
特になし	総数	6	3	－	－	－	2	－	－	1	－	－	－
	板橋	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	上板橋	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	赤塚	3	－	－	－	－	2	－	－	1	－	－	－
	志村	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	高島平	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
助言指導	総数	573	6	10	82	30	156	51	42	89	72	27	8
	板橋	115	4	4	18	8	37	8	5	19	8	3	1
	上板橋	88	－	－	9	7	16	8	11	17	19	1	－
	赤塚	129	2	3	18	2	39	7	2	14	19	19	4
	志村	167	－	2	25	10	46	20	17	22	19	3	3
	高島平	74	－	1	12	3	18	8	7	17	7	1	－
要経過観察	総数	303	1	17	76	3	51	38	21	35	32	29	－
	板橋	48	－	6	18	1	6	5	1	7	2	2	－
	上板橋	64	－	1	12	－	13	12	8	4	6	8	－
	赤塚	81	1	5	23	－	11	6	3	9	12	11	－
	志村	73	－	4	12	2	15	11	6	9	9	5	－
	高島平	37	－	1	11	－	6	4	3	6	3	3	－
要精密検査	総数	17	－	1	4	1	1	2	3	－	2	3	－
	板橋	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	上板橋	5	－	－	1	－	－	1	1	－	1	1	－
	赤塚	3	－	1	1	－	－	－	－	－	－	1	－
	志村	9	－	－	2	1	1	1	2	－	1	1	－
	高島平	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

(8) 4歳、5歳児健康診査＜健康福祉センター＞

幼稚園、保育所等で集団健診を受けられない4歳、5歳児に対し、各健康福祉センターにおいて、医師により身体面(歯科を含む)及び精神面の診査を実施している。

表2-12 4歳、5歳児健康診査受診状況(平成28年度)

受診者数	16

(9) 乳幼児健康診査に伴う心理経過観察相談＜健康福祉センター＞

1歳6か月児健康診査や3歳児健康診査の時に、言葉や行動等の発達面の不安がある子どもと保護者に心理経過観察相談を実施している。

表2-13 心理経過観察相談実施状況 (平成28年度)

種別	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
経過観察心理相談(3歳児)	155	36	35	35	37	12
経過観察心理相談(3歳児以外)	425	182	40	91	69	43

(10) 乳幼児経過観察健診＜健康福祉センター＞

乳幼児健診等の経過観察健診を各健康福祉センターで行っている。

表2-14 乳幼児経過観察健診状況(身体面) (平成28年度)

種別	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	66	12	9	12	12	21
実人数	338	114	61	52	76	35
相談者数(延)	389	121	79	66	85	38

(11) 育児相談＜健康福祉センター＞

乳幼児の健やかな育成のために、身体発育、精神発達、保護者の育児不安などに関し、保健師、栄養士、歯科衛生士等が育児相談を行っている。また、集会所等地域に出向き、出張相談を実施している。

表2-15 育児相談実施状況 (平成28年度)

センター名	育児相談		出張育児相談		
	回数	実人数	回数	来所者数	開設場所
板橋	24	2,171	10	231	大谷口北町集会所
上板橋	22	761	12	422	小茂根一丁目集会所
赤塚	24	1,299	12	285	しらさぎ児童館 紅梅児童館
志村	24	1,300	37	1,199	前野地域センター・舟渡ホール・志村橋児童館・さかうえ児童館・清水児童館
高島平	24	1,131	6	68	新河岸児童館 はすのみ児童館
合計	118	6,662	77	2,205	

(12) 母子保健関係医療費等助成

① 医療給付＜健康推進課＞

区では、未熟児等で入院養育が必要な乳児（養育医療）、身体上に障がいがあり手術などで機能回復が見込まれる18歳未満の児童（育成医療）に対して医療給付等を行っている。

また、妊娠高血圧症候群等で入院医療を必要とする者に対して医療費助成を行っている。

表2-16 母子保健関係医療給付状況 （平成28年度）

区分	認定件数	給付件数
養育医療	123	313
育成医療	29	89
妊娠高血圧症候群等医療	3	4

② 区助成＜健康推進課＞

区では、妊婦及び乳幼児の精密健康診査費や、低所得世帯の妊産婦及び乳児を対象とした保健指導（健康診査）の助成を行っている。また、妊婦健康診査受診票が使用できない、里帰り出産又は都外医療機関や助産院での受診に対して、費用の一部を助成している。

表2-17 母子保健関係医療費助成状況（平成28年度）

区分	件数
保健指導（延数）	179
乳児精密健康診査	184
1歳6か月児精密健康診査	4
3歳児精密健康診査	610
里帰り等妊婦健康診査助成金（延数）	1,121

※ 過年度認定を含む。

③ 小児慢性特定疾病医療費助成＜予防対策課・健康福祉センター＞

東京都では、満18歳未満の者で、小児慢性特定疾病に該当する者に対して医療費の助成を行っている。区では、各健康福祉センターで申請の受付を行っている。

表2-18 医療費助成認定者数 ※平成27年1月より対象疾病増 （平成28年度）

区分	人数	区分	人数
悪性新生物（がん）	36	先天性代謝異常	11
慢性腎疾患	11	血液疾患	7
慢性呼吸器疾患	13	免疫疾患	3
慢性心疾患	62	神経・筋疾患	19
内分泌疾患	58	慢性消化器疾患	22
膠原病	6	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	4
糖尿病	16	皮膚疾患	－

④ 小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業＜予防対策課＞

在宅で療養する小児慢性特定疾病児童に対し、特殊寝台等の日常生活用具18種目を給付することにより、日常生活の便宜を図る。（ただし、障害者総合支援法のサービスの利用が優先となる。）

表2-19 日常生活用具給付件数（平成28年度）

給付件数（延）	4

※給付実人数 2人

⑤ 特定不妊治療費助成＜健康推進課＞

平成28年度より、高額の治療費がかかる特定不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費（体外受精及び顕微授精）の全部又は一部について、東京都特定不妊治療費助成事業の承認決定を受けた者に対し、区独自の追加の上乗せ助成を行っている。

表2-20 特定不妊治療費助成件数（平成28年度）

助成件数（延）	346

(13) 乳児家庭全戸訪問＜健康推進課・健康福祉センター＞

① 新生児等訪問指導

生後28日以内の新生児及び健康福祉センター所長が養育上必要があると認めた生後120日以内の乳児を対象に、訪問指導員（委託助産師）が家庭訪問し、健康管理や育児について指導を行っている。平成25年度から本事業は、乳児家庭全戸訪問に位置づけられた。

妊娠分娩に異常のあった妊産婦を対象（主として出生通知票より把握）に、保健師が訪問、電話、来所相談を行っている。低体重児に対しては、保健師が家庭訪問を行っている。

表2-21 新生児等訪問指導状況 （平成28年度）

項目			総数(※)	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
新生児等	保健師による訪問	実人数	1,249	417	107	374	264	89
		延人数	1,624	526	156	475	361	106
	訪問指導員による訪問	実人数	2,851	740	317	716	797	281
		延人数	2,944	762	340	754	807	281
未熟児	保健師による訪問	実人数	102	18	12	37	26	9
		延人数	131	30	13	46	33	9
妊産婦	保健師による訪問	実人数	1,358	438	105	391	317	108
		延人数	1,579	527	108	454	363	127

※総数実人数は区内転居、里帰りの重複を除く

② 産後うつ対応の充実

新生児等訪問指導時にエジンバラ産後うつ病自己質問票に基づく質問を実施し、産後うつ病の早期発見、早期対応を図っている。要支援者には保健師が家庭訪問・電話相談を行い、必要に応じて医療機関の紹介や、健康福祉センターの育児支援事業につなげている。

表2-22 産後うつ対応実施状況 **（平成28年度）**

項目	総数	訪問指導員実施分	保健師実施分
質問実施数	4,131	2,887	1,244
要支援対象者数	726	354	372

③ こんにちは赤ちゃん事業

生後1か月半から3か月頃の乳児がいる全家庭のうち、新生児等訪問指導事業を受けていない家庭に対して子育てサポーター（委託）が訪問し、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境を把握している。その状況を踏まえ、支援が必要な家庭に対し、保健師が訪問等を行い、保健・医療・福祉サービスにつなげている。

表2-23 こんにちは赤ちゃん事業実施状況(平成28年度)

対象者数	750
訪問件数	521
面会件数	338

(14) 産後の育児支援事業＜健康推進課＞

出産・退院後に、沐浴や乳房の管理指導を委託助産師の訪問により実施し、安心して産後の生活を送れるよう支援している。

表2-24 産後の育児支援事業実施状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
乳房管理指導	実人数	538	157	64	133	156	28
	延人数	842	215	117	193	283	34
沐浴指導	実人数	15	5	3	4	3	0
	延人数	18	5	6	4	3	0
乳房管理沐浴指導セット	実人数	11	3	3	2	1	2
	延人数	11	3	3	2	1	2

(15) 母親学級＜健康福祉センター＞

妊娠から産じょく期間中の健康生活及び育児に関する知識の習得のため、妊婦及び乳児をもつ母親等を対象に、講義内容を母性科(対象:妊婦)と育児科(対象:乳児の母親)に分け開催している。

表2-25 母親学級(母性科)受講状況 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数(3日制)	33	7	6	7	7	6
受講者数	707	162	115	152	169	109
修了者数	360	85	70	64	77	64

表2-26 母親学級(育児科)受講状況 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	59	13	12	12	13	9
受講者数	1,129	282	149	246	319	133

(16) 両親学級(半日制)＜健康福祉センター＞

親になる日に備えて、育児に関する知識、技術の習得と妊娠・出産・子育て期の父親の役割を考える動機づけとして開催している。

表2-27 両親学級受講状況 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	50	11	8	11	11	9
受講者数	1,651	436	235	277	432	271

(17) 妊産婦講座＜健康福祉センター＞

妊産婦やその家族を対象に、妊娠中や産後の生活及び子育てに関する講座を開催している。

表2-28 妊産婦講座受講状況 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	5	1	1	1	1	1
受講者数	122	19	38	13	22	30

（18） 育児支援

① 離乳食訪問お助け隊＜健康推進課・健康福祉センター＞

保護者の離乳食に関する不安を解消するため、訪問栄養士が希望する保護者の自宅に訪問し、一緒に離乳食を作りながら、食材や調理方法、進め方など、個別の状況に応じたアドバイスを行っている。

また、「離乳食レシピカード」を配付し、具体的で分かりやすい支援を行っている。

表2-29 離乳食訪問お助け隊実施状況（平成28年度）

訪問件数	148
レシピカード集配付数	500

② 育児不安を抱える母親のためのグループ支援＜健康福祉センター＞

育児不安を抱える母親を対象に、グループワークにより育児不安を軽減するとともに、育児スキルの向上を図っている。

表2-30 育児不安を抱える母親のためのグループ支援開催状況 （平成28年度）

項　　目	総　数	板　橋	上板橋	赤　塚	志　村	高島平
開　催　回　数	58	11	11	12	12	12
参加者数（延）	262	48	42	56	61	55

③ 育児不安を抱える母親のためのこころの相談室＜健康福祉センター＞

育児不安や家族関係で心の問題を抱えている親子に対し、臨床心理士による個別相談を行っている。

表2-31 こころの相談室実施状況 （平成28年度）

項　　目	総　数	板　橋	上板橋	赤　塚	志　村	高島平
開　催　回　数	29	6	6	5	6	6
参加者数（延）	60	18	12	14	7	9

④ 多胎児親子グループ支援＜志村健康福祉センター＞

多胎児の親子を対象に、多胎児の出産、育児に対する母親の不安を解消し、子どもの健やかな発達を促すために、毎月の交流会と年1回の多胎育児についての講演会を行っている。

表2-32 多胎児親子ｸﾞﾙｰﾌﾟ支援事業実施状況（平成28年度）

グループ支援	実施回数	12
	参加者数（延）	259
講　演　会	参加者数	7

（19） 親子健康支援事業＜健康推進課＞

① 乳幼児コース

乳幼児期に多い疾病の特徴や健康管理の方法について、児童館（すくすくサロン）等を会場にして、小児科医等によるミニ講座を開催している。

② プレママ・プレパパコース（両親学級）

妊娠中を健やかに送るためのアドバイスや、新生児期の健康管理や子育てに関する講座を開催している。

表2-33 親子健康支援事業実施状況 （平成28年度）

種別	開催回数	受講者数
乳幼児コース	11	155 （組）
プレママ・プレパパコース	6	117 （組）

（20） 発達支援＜健康推進課・健康福祉センター＞

① 子ども発達支援センター事業

平成23年度から子ども発達支援センター事業を実施している。区内在住の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び概ね15歳までの児童とその家族に対し、発達障がいに特化した専門相談窓口を設置することにより、本人及び保護者に対する発達障がいの早期発見、早期支援体制の充実を図っている。

また、平成27年4月からは、志村健康福祉センターにて週1回出張専門相談を開始し、予約から相談までの期間短縮と三田線沿線区民の利便性向上を図った。

＜専門相談＞

臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士、ソーシャルワーカーによる面接相談を実施している。

表2-34 専門相談実施状況 （平成28年度）

		子ども発達支援センター	出張専門相談（志村）
専門相談利用人数（延）		782	235
面接件数（延）		857	238
内訳	臨床心理士による面接件数（延）	381	102
	言語聴覚士による面接件数（延）	392	104
	作業療法士による面接件数（延）	84	32
	ソーシャルワーカーによる面接件数（延）	0	0

＜個別支援＞

ア 親支援事業

言語・行動・コミュニケーション等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児及び児童の保護者に対して、日常生活において子どもの特徴に応じた適切な対応ができるように、集団的に助言や指導を行っている。

（ペアレントトレーニング、ことばを育てる関わり方の教室、感覚運動遊びの教室など）

表2-35 個別支援実施状況 （平成28年度）

開催回数	15
参加者数（延）	124

イ 個別支援調整会議

子どもを中心に、様々な立場の支援者が共通の認識をもち、よりきめ細やかな支援を共通して進めていくことを目的として開催している。

表2-36 個別支援調整会議実施状況(平成28年度)

開 催 回 数	7

＜地域支援＞

ア 支援者研修の実施

発達障がいに関わる支援者の人材育成のため、保育士、保健師、教諭などを対象に発達障がいの理解とその対応についての支援者研修を行っている。

表2-37 支援者研修実施状況 (平成28年度)

開 催 回 数	7
参 加 者 数 (延)	350

イ 地域連携推進会議

発達を支援する関係機関(専門医療機関、かかりつけ医、療育機関、健康福祉センター、福祉事務所、保育園、幼稚園、小中学校、教育支援センター等)の情報の共有化及び支援体制の課題について検討し、有機的な連携体制を推進するために開催している。

表2-38 地域連携推進会議開催状況(平成28年度)

開 催 回 数	2

＜リーフレットの作成・配布＞

幼児健康診査の案内通知に、発達に関するリーフレットを同封している。

表2-39 リーフレットの作成・配布状況(平成28年度)

リーフレット名	配付数
『1歳6か月』	4,662
『 3 歳 』	4,498

＜乳幼児発達健康診査＞

言語、行動、コミュニケーション、感覚、運動等の発達の偏りや遅れに心配のある乳幼児に対し専門医師と臨床心理士による発達健康診査を実施している。

表2-40 乳幼児発達健康診査実施状況(平成28年度)

実 施 回 数	6
対 象 者 数	7

② あそびを通した早期発達支援事業(あそびの会)

言葉や行動の発達に遅れの心配のある2歳児とその保護者に対して、グループでの親子あそびを通じ児童の発達を促すとともに、経験が不足している親の子育てを支援している。

表2-41 あそびの会実施状況 (平成28年度)

項 目	総 数	板 橋	赤 塚	志 村
開 催 回 数	36	12	12	12
参 加 者 数 (延)	586	172	209	205
児 童	287	84	101	102
保 護 者	299	88	108	103

③ 発達支援のための親の会

発達に課題のある子どもを持つ保護者に対して、講座やグループワークを通して、保護者同士が悩みを共有することで心理的負担軽減を図るとともに、育児に前向きに取り組み、子どもの成長を促す関わりが持てるようになるために支援している。

表2-42 発達支援のための親の会 （平成28年度）

項　　目	総　数	板　橋	赤 塚	志 村
開 催 回 数	6	2	2	2
参加者数（延）	55	28	12	15

(21) 母体保護＜健康推進課＞

人工妊娠中絶は、母体保護を目的とし、母体保護法指定の医師の認定により行うことができる。母体に与える影響が大きいので、乱用を防止するため、正しい家族計画の普及と受胎調節の指導を行っている。

表2-43 人工妊娠中絶数 （平成28年度）

区分		20歳未満	20歳～24歳	25歳～29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳以上	不詳	計
満7週以前	第1号該当	14	22	26	34	38	25	－	－	－	159
	第2号該当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	14	22	26	34	38	25	－	－	－	159
満8週～満11週	第1号該当	12	29	32	31	26	14	1	－	－	145
	第2号該当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	12	29	32	31	26	14	1	－	－	145
満12週～満15週	第1号該当	2	3	5	5	4	2	－	－	－	21
	第2号該当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	2	3	5	5	4	2	－	－	－	21
満16週～満19週	第1号該当	1	1	3	4	2	2	1	－	－	14
	第2号該当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	1	1	3	4	2	2	1	－	－	14
満20週～満21週	第1号該当	－	－	－	2	6	3	－	－	－	11
	第2号該当	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	－	－	－	2	6	3	－	－	－	11
不詳		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計		29	55	66	76	76	46	2	－	－	350

※ 「第1号該当」とは、母体保護法第14条第1項1号に該当するものである。

※ 「第2号該当」とは、母体保護法第14条第1項2号に該当するものである。

※ 区内母体保護法指定医からの報告による（区外居住者を含む人工妊娠中絶数）。

3 歯科衛生

歯科衛生の推進を図るため、歯科健診、健康相談、健康教育等を実施している。

(1) 歯科衛生教育＜健康福祉センター＞

① 母親学級

妊婦の歯科疾患の予防と胎児の歯や口腔の健全な発育を促すため、歯科医師及び歯科衛生士が講義を行っている。

② 4か月児健康診査もしくは育児学級における歯科衛生教育

乳児の母親を対象に乳歯のむし歯予防について歯科衛生士が集団指導を行っている。

③ 出張歯みがき指導

歯科衛生に関する知識の普及・啓発を目的に、紙芝居やエプロンシアターなどの集団指導を行っている。また、個別に歯みがき指導も行っている。

表3-1 出張歯みがき指導実施状況 （平成28年度）

実施場所		実施者数
小学校	52校	3,454
特別支援学級	19校	353
児童館	25館	1,176
保育園	92園	4,797
幼稚園	4園	264
福祉園	6園	228

(2) 歯科講演会＜健康推進課＞

区民を対象に板橋区歯科医師会と共催で講演会を行っている。

表3-2 歯科講演会実施状況 （平成28年度）

参加者数	86

(3) 板橋いきいき8020＜健康推進課＞

歯の衛生週間行事のひとつとして、歯と口腔の健康を保ち、生涯にわたる健康保持・増進及び8020の意識普及を推進することを目的に、80歳以上の区民で20本以上自分の歯を有する方を表彰している。

表3-3 板橋いきいき8020実施状況 （平成28年度）

表彰者数	238

(4) 親と子のよい歯のコンクール＜健康推進課＞

歯の衛生週間行事のひとつとして、前年度に3歳児歯科健康診査を受診した子とその親(同居している成人)を対象に、親子共に歯、口腔内良好な者に対し、区と板橋区歯科医師会による表彰を行っている。また、優秀な者は東京都のコンクールに推薦 している。

表3-4 親と子のよい歯のコンクール実施状況 (平成28年度)

表彰組数	10

(5) 歯科衛生相談室＜健康福祉センター＞

各健康福祉センターで乳幼児、妊産婦及び15歳から39歳までの女性を対象に、健診、口腔衛生指導を行っている(予約制)。

① 乳幼児歯科健診

乳幼児のむし歯の予防と早期発見のため、1歳6か月児・3歳児歯科健診のほか、未就学の乳幼児に対し、個別健診を実施している。また、その保護者に口腔衛生指導を行っている。

② 女性歯科健診

母親学級との連携を保ちながら、妊産婦及び15歳から39歳までの女性の歯科健診を実施し、口腔衛生指導を行っている。

表3-5 歯科衛生相談室実施状況 (平成28年度)

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
乳幼児健診	開設回数	91	21	15	21	19	15
	受診者数(延)	1,100	333	189	192	217	169
女性歯科健診	開設回数	49	13	7	13	9	7
	受診者数(延)	636	164	101	135	135	101
	妊産婦	593	154	93	129	128	89
	一般	43	10	8	6	7	12

(6) はじめての歯みがきひろば＜健康福祉センター＞

10か月～1歳2か月児までの乳幼児とその保護者を対象に歯科保健相談と健康教育を行っている。

表3-6 はじめての歯みがきひろば実施状況 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
開催回数	10	2	2	2	2	2
参加組数	192	38	46	24	37	47
参加者数(延)	386	77	92	49	74	94

(7) 歯科健康相談＜健康福祉センター＞

① 出張相談

乳幼児を対象に、区の施設等において、歯科衛生士が歯科相談を行っている。

② 所内相談、電話相談、その他の相談

歯科衛生士が相談指導を行っている。

(8) 歯科衛生士養成所学生の指導＜健康福祉センター＞

歯科衛生士養成所の学生に対し、地域保健における歯科衛生業務等について実習・見学を通して指導を行っている。

表3-7 歯科衛生士養成所学生指導状況　（平成28年度）

項　　目	総　数	板　橋	上板橋	赤　塚	志　村	高島平
実　人　数	15	5	2	2	6	－
延　人　数	15	5	2	2	6	－

(9) 歯科衛生センター＜健康推進課＞

板橋区歯科衛生センターにおいて、休日歯科応急診療・心身障がい児(者)の歯科診療・歯みがき指導・歯科衛生相談及び通院困難な方への訪問歯科診療等を実施している。

① 休日歯科応急診療
　急に歯が痛くなった方の応急歯科診療を行う。
② 心身障がい児(者)歯科診療
　一般の診療施設で治療の困難な心身障がい児(者)の方の歯科診療を行う。
③ 歯みがき指導
　心身障がい児(者)の歯みがき指導を行う。
④ 歯科衛生相談
　歯科衛生について相談に応じる。
⑤ 通院困難な方への訪問歯科診療等
　通院困難なおとしよりや障がい者に対し、訪問して歯科診療等を行う。

表3-8 歯科衛生センター事業実績　（平成28年度）

事　業　名	実施日数	患者数(延)
休日歯科応急診療	73	501
心身障がい児(者)歯科診療(歯みがき指導)	50	778
歯科衛生相談	365	378
通院困難な方への訪問歯科診療等	50	284

(10) 1歳6か月児歯科健診＜健康福祉センター＞

1歳6か月児では、一般に乳歯のむし歯はまだ発病していないことが多いが、この時期は特に上顎乳前歯のむし歯の急増期にあたり、早期の適切な措置が必要となる。そのため、1歳6か月児を対象に、歯科健診を実施している。

① 歯科健診
　歯列、咬合、生歯数、むし歯の状態等について健診を行う。
② 歯科衛生指導
　歯みがき・おやつの与え方等について、歯科衛生士が指導している。
③ 事後指導
　健診の結果、必要な者に対して、後日再指導を行っている。

表3-9 1歳6か月児歯科健診実施状況 （平成28年度）

項目		総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数		102	24	12	24	24	18
対象者数		4,662	1,227	452	1,258	1,300	425
受診者数		4,360	1,165	523	1,009	1,181	482
※受診率（％）		93.5%	94.9%	115.7%	80.2%	90.8%	113.4%
むし歯のある者		46	9	8	10	13	6
う蝕有病者率（％）		1.06%	0.77%	1.53%	0.99%	1.10%	1.24%
むし歯本数		139	26	22	25	42	24
不正咬合		84	38	5	23	9	9
口腔軟組織疾患		9	1	1	3	4	0
その他異常		241	55	34	55	69	28
歯みがき指導		1,736	479	211	290	498	258
事後指導	回数	1	1	－	－	－	－
	人数	1	1	－	－	－	－

※ 対象者は所管区域にかかわらず、どの健康福祉センターでも受診できる。

（11） 3歳児歯科健診＜健康福祉センター＞

3歳児健康診査の一環として、3歳児歯科健診を行っている。同時に、歯科衛生士による集団又は個別の保健指導を実施している。

表3-10 3歳児歯科健診実施状況 （平成28年度）

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
実施回数	100	24	12	24	24	16
対象者数	4,498	1,224	514	1,037	1,225	498
受診者数	4,289	1,149	493	986	1,165	496
※受診率（％）	95.4%	93.9%	95.9%	95.1%	95.1%	99.6%
むし歯のある者	448	114	48	89	136	61
う蝕有病者率（％）	10.45%	9.92%	9.74%	9.03%	11.67%	12.30%
むし歯本数	1,405	314	141	329	391	230
1人平均むし歯数	0.33	0.27	0.29	0.33	0.34	0.46
処置歯の本数	248	57	37	63	64	27
不正咬合	266	64	47	53	81	21
口腔軟組織疾患	18	6	1	5	5	1
その他異常	322	72	45	64	107	34

※ 対象者は所管区域にかかわらず、どの健康福祉センターでも受診できる。

4 栄養指導

妊産婦、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じた健康づくりのための食生活を中心に、個人個人に合った適正な栄養摂取とエネルギー消費、生活習慣病予防のために必要な栄養の知識、食事のとり方等について指導している。また、家庭・地域・給食施設等生活の様々な場での食生活改善を図るための食環境の整備を推進する事業を行っている。

(1) 健康づくり協力店制度＜健康推進課＞

外食利用の機会が増加する中で、区民に健康管理のための正しい栄養情報を提供し、生活習慣病を予防することを目的として実施している。健康づくり協力店制度事業では、区内の飲食店や給食施設などの協力を得ながら、メニューや商品に栄養成分表示を行い、健康に配慮した食事の提供や正しい食情報の提供を行う飲食店等を支援している。

また、事業への理解を深めるため飲食店及び区民に対する講演会、優良店への区長賞表彰、事業の普及啓発のために「いたばし食育・健康づくり協力店フェア」等を行っている。

表4-1 健康づくり協力店支援状況 (平成28年度)

実施協力店総数		575
個別指導	個別指導施設数(延)	392
	巡回指導(再掲)	386
集団指導	回数	9
	施設数(延)	128

表4-2 普及啓発事業等実施状況 (平成28年度)

優良店(区長賞)表彰店舗数		9
普及講演会・講習会	回数	2
	参加者数	47
いたばし食育・健康づくり協力店フェア	参加協力店	42
	参加者数(延)	1128

▲健康づくり協力店マークのステッカー

(2) 個別指導＜健康推進課・健康福祉センター＞

各健康診査に伴う個別指導や、相談を行っている。

表4-3 個別指導 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
指導総数(延)	7,184	1,661	1,287	1,400	1,716	1,017	103
妊産婦	1,025	249	212	195	251	118	−
乳幼児	3,921	873	637	768	1,001	547	95
20歳未満(乳幼児を除く)	16	−	14	−	1	1	−
20歳以上(妊産婦を除く)	2,222	539	424	437	463	351	8

(3) 集団指導＜健康福祉センター＞

① 健康クッキング・食育推進のための教室等

生活習慣病予防や各ライフステージの食生活の課題に沿って講義、献立の作成、調理実演を通して指導を行う。また、地域活動、父母会、児童館等から要望があった場合に、食育推進や栄養・食生活、健康づくりに関する様々なテーマで講習会、教室などを行っている。

（調理実習を伴う講習会について教材費負担金500円あり）

表4-4 健康クッキング・食育推進のための教室等 （平成28年度）

区　分	実施回数	参加者数(延)	主　な　テ　ー　マ
総 数	121	3,243	
板 橋	29	624	・子どもがよろこぶつくりおきでかんたんごはん ・離乳食から幼児食へのすすめ方 ・親子で挑戦　タンドリーチキンづくり ・骨からはじめるアンチエイジング ・野菜不足解消のポイント ・手軽にしっかり食物繊維 ・だしが決め手　パパと一緒に和食ごはん ・いつもの料理に入れるだけ　スパイス活用術
上板橋	21	700	・我が家自慢の手打ちうどんと自家製めんつゆ ・親子で作ろうハンバーグ ・離乳食後半から幼児食への進め方 ・幼児のお弁当 ・お口から食べるを支える食事
赤 塚	22	702	・毎日続ける朝ごはんのヒント ・親子で野菜をおいしくクッキング ・夏休み食育スクール ・ひと工夫でおいしく減塩 ・手軽に栄養をしっかりとりたいあなたへ ・パパと一緒にかつお節を削ってお正月料理を作ろう ・免疫力を高めて元気に過ごすヒント ・離乳食から幼児食へのすすめ方
志 村	36	936	・無理なくおいしく高血圧予防 ・貧血が気になるあなたに　食事で気をつけたいポイント ・冬野菜をおいしく手軽に食べるコツ ・時短でもおいしく！バランスよく！ママ応援講座 ・パパといっしょに楽しくクッキング ・いざという時のために　食の防災のヒント ・離乳食から幼児食へのすすめ方
高島平	13	281	・旬の野菜をおいしく上手に食べきるコツ ・知っておきたい　食事の塩分を減らすコツ ・幼児期における好きな食べ物を増やす工夫 ・よくかんで　おいしく食べて　健康づくり ・離乳食から幼児食へのすすめ方 ・調理器具ひとつでできる男の料理

② 健康診査時の栄養指導

表4-5 集団指導状況 （平成28年度）

指導区分			総数		板橋		上板橋		赤塚		志村		高島平	
			回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
健康診査時	4か月児健診		156	4,693	36	1,334	24	539	36	1,080	36	1,222	24	518
	1歳6か月児歯科健診		102	4,360	24	1,165	12	523	24	1,009	24	1,181	18	482
	3歳児健診		100	4,293	24	1,149	12	495	24	987	24	1,166	16	496
母子	プレママ栄養講座		33	575	7	142	6	95	7	110	7	136	6	92
	母親学級	母性科	33	575	7	142	6	95	7	110	7	136	6	92
		育児科	59	1,129	13	282	12	149	12	246	13	319	9	133
健康教育			5	245	1	51	1	60	1	39	1	31	1	64
35歳健診			25	1,139	5	285	5	180	5	255	5	226	5	193
介護予防	地域支え合いｸﾞﾙｰﾌﾟ支援		51	1,043	12	216	13	347	7	104	9	159	10	217
	高齢者の栄養講座		10	212	2	36	2	39	2	57	2	47	2	33
	ひとりでできるシニアコース		9	142	3	44	－	－	3	35	3	63	－	－
	介護予防講座		5	188	1	37	1	33	1	32	1	44	1	42
こころのリハビリテーション事業			1	3	－	－	－	－	1	3	－	－	－	－

(4) 栄養管理講習会＜健康推進課＞

区内給食施設の栄養士及び、在宅栄養士を対象に、栄養上合理的な給食の提供や喫食者の健康保持増進を図るため、栄養や健康に関する最新知識及び調理や栄養指導技術の向上を目的に講習会を実施している。

表4-6 栄養管理講習会実施状況 （平成28年度）

区分	参加者数	テーマ・講師
第1回 (5月)	83	健康長寿を支える食事 ～和食を多角的に考える～ 神奈川工科大学 応用バイオ科学部 栄養生命科学科 教授 饗場 直美 氏
第2回 (11月)	110	NCP(栄養ケアプロセス)の基本を理解する～業務への活用にむけて～ 女子栄養大学栄養学部 食生態学研究室 専任講師 林 芙美 氏

(5) 食育推進事業ネットワークの構築＜健康推進課＞

食育を推進するためネットワークを構築している。また、食育推進ボランティアを育成し、食育を普及・推進している。

表4-7 食育推進ネットワーク会議実施状況（平成28年度）

開催回数	3
参加者数（延）	44

表4-8 食育推進ボランティア育成状況（平成28年度）

講座回数	1
育成人数	17
食育実施施設数	30

(6) 食育推進事業＜健康推進課・健康福祉センター＞

子ども政策課及び地域教育力推進課との連携により、児童館及びあいキッズにおいて食育を推進している。

表4-9 食育推進事業実施状況 （平成28年度）

区分	実施回数	参加者数（延）
食育連絡会	3	68
児童館	32	1,385
あいキッズ	54	2,505

(7) 健康づくり栄養サポートグループへの活動支援＜健康福祉センター＞

地域における健康づくり及び栄養・食生活改善の取り組みを実践できる人材の育成をめざし、栄養教室等を受講した区民が活動している健康づくり栄養サポートグループに対し、必要な指導・助言を行っている。

表4-10 健康づくり栄養サポートグループ育成状況 （平成28年度）

地区	グループ名	実施回数	参加者数（延）	活動内容
	板橋フリー栄養士会	11	207	講習会や調理実習、栄養改善のための地域活動
板橋	菜の花の会	7	47	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	味楽の会	6	70	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
赤塚	ポテトの会	8	152	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚冨口の会	6	70	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	いちごの会	6	148	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	赤塚栄養サポートグループ交流会及び健康まつり	2	61	交流会及び栄養・食生活からの合同地域活動
志村	志村男味の会	10	195	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	のびる会	6	108	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	ほっぺの会	6	90	調理実習及び栄養・食生活からの地域活動
	志村栄養サポートグループ合同活動	1	7	栄養・食生活からの合同地域活動
高島平	ひまわりの会	6	67	運動・栄養・食生活に関する学習及び地域活動
	かたくりの花の会	7	41	調理・栄養・食生活に関する学習及び地域活動

(8) 給食施設指導＜健康推進課＞

区内の福祉施設、寄宿舎、病院、事業所等の給食施設に対して巡回、来所等の指導及び講習を行い、喫食者の栄養の確保と改善を図っている。

表4-11 給食施設指導実施状況 (平成28年度)

項目	総数	特定給食施設		その他の給食施設
		1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上	1回100食未満又は1日250食未満
個別指導施設数(延)	264	130	23	111
巡回指導(再掲)	33	20	10	3

(9) 管理栄養士養成施設学生の指導＜健康推進課・健康福祉センター＞

管理栄養士養成施設学校の学生に対し、公衆衛生・地域保健における保健所の役割、栄養指導業務、関連職種の業務等について、講義及び実習を通して指導を行っている。

表4-12 管理栄養士養成施設学生指導状況 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平	健康推進課
実人数	90	7	12	24	21	9	17
延人数	628	42	72	192	172	54	96

(10) 在宅高齢者食生活支援事業＜健康推進課＞

区内の保健・医療・福祉関連の栄養士を中心とした食生活支援ネットワークを構築し、高齢者及び家族、ヘルパー等のサービス提供者への情報提供・助言を行うなど、次の2事業を実施している。

① 栄養情報ネットワーク連絡会の開催

表4-13 (平成28年度)

実施回数	4
参加者数(延)	85

② ホームページの更新及び情報紙「いたばし食と栄養の知恵袋」の発行による栄養や食生活についての情報提供を行っている。

（11） 地域イベントでの栄養・食生活普及啓発活動＜健康推進課・健康福祉センター＞

住民と行政の協同型の栄養食生活普及活動の一環として、地域でのイベントに参加し、栄養や食生活についての情報提供を行っている。

表4-14 栄養・食生活普及活動状況 （平成28年度）

地域	イベント	主な企画
板橋	早起きキャンペーン	朝食の大切さ・食事バランスについての人形劇・朝食リーフレット配布
	健康月間イベント	骨粗しょう症、カルシウムに関するクイズ・ポスター掲示
	なかいたへそ祭り	野菜匂いあてゲーム・野菜350g分の実物展示・野菜料理レシピ配布・野菜ポスター展示
上板橋	さくらまつり	野菜350g実物見本展示、豆つかみゲーム、野菜の冊子配布
	早起きキャンペーン(2回)	焼肉ごっこ、食品衛生について、食育エプロン劇
	健康月間イベント	骨骨保つ健康血管講義、試食
	上板南口 まもりん坊子供縁日まつり	野菜350g実物見本展示、豆つかみゲーム
赤塚	早起きキャンペーン	絵本の読み聞かせ、レシピ配布等
	赤塚銀座会 赤塚縁日	リーフレット配布等
	赤塚健康まつり	栄養サポートグループによる販売、豆つかみゲーム、朝食レシピ配布等
	板橋農業まつり(2日間)	リーフレット配布等
志村	早起きキャンペーン	朝食レシピの配布、食育エプロン劇
	夏休み健康探検隊（蓮根小あいキッズ）	朝ごはんクイズ、紙芝居
	夏休み健康探検隊（南蔵院）	朝ごはんクイズ
	志村健康ひろば	カルシウムを多く含む食品の展示、カルシウム強化メニューの試食・豆つかみゲーム
高島平	早起きキャンペーン	料理展開のパネル展示、朝食レシピの配布
	おたっしゃ広場	黒豆茶の試飲、缶詰・惣菜等を使った手軽な料理レシピの配布、豆つかみゲーム
	高島平まつり「健康いきいき広場」	触ってあてる野菜あてゲーム、野菜料理レシピの配布、豆つかみゲーム
健康推進	こどもわくわくフェスタ	豆つかみゲーム
	なかいたへそ祭り	野菜においあてゲーム、野菜350g分の実物展示、野菜摂取啓発冊子配布
	上板南口 まもりん坊子供縁日まつり	野菜350g分の実物展示、豆つかみゲーム、野菜においあてゲーム
	板橋市場まつり	野菜摂取啓発パネル展示、野菜350g分の実物展示、野菜あてブラックボックス、野菜摂取啓発冊子・チラシ配布
	いたばし健康まつり	豆つかみゲーム
	板橋農業まつり	豆つかみゲーム、野菜350g分の実物展示、野菜摂取啓発チラシ配布、野菜折り紙配布
	親育ちイベント	野菜当てゲーム、野菜料理350g分の展示、野菜冊子配布

5 保健師活動

平成28年度、健康生きがい部の保健師配置は、保健所13名、健康福祉センター51名、おとしより保健福祉センター6名、介護保険課4名、総計74名となっている。

保健師活動は妊婦・乳幼児から高齢者まで、個人及び家族、地域住民を対象とし、健康増進、疾病予防、早期発見、リハビリテーションまでの健康の各レベルに応じた相談支援を行っている。

以下、地区担当制のもとで相談支援を行っている健康福祉センターの保健師活動の実績をあらわす。

(1) 個別支援活動＜健康福祉センター＞

① 家庭訪問

地区活動の中で最も基本的で重要な活動である。対象者が生活している場で面接することで、問題の要因等を的確に把握でき、個別性に応じた相談支援を行っている。

② 面接相談・電話相談・その他文書による相談

面接相談では健康上の問題を抱えて来所する場合や、医療費の公費負担申請時等に適切な助言を行っている。電話相談は手軽に相談できる手段であり、随時対応している。また、必要に応じて、家庭訪問につなげるなど、継続支援を行っている。

③ 関係機関連絡及び連携

療養生活支援・相談援助を行う上での必要な関係機関(医療機関、福祉機関、区市町村等)と連携を図っている。相談内容が多様化・複雑化してきている中、幅広い関係機関との連絡調整がますます重要になってきている。

表5-1 対象者別個別支援活動の実績(延数) (平成28年度)

対象別＼指導方法		家庭訪問	面接相談	電話相談	その他文書の相談	関係機関連絡・連携
精神障がい		1,837	3,172	12,287	267	10,635
生活習慣病		3	154	152	10	15
難病		227	172	406	67	790
母子	妊産婦	1,579	4,749	3,895	342	1,623
	乳児	1,977	673	5,706	239	2,785
	幼児	598	839	4,843	344	2,451
その他	結核	－	55	3	－	12
	感染症	－	12	125	－	－
	エイズ	－	－	2	－	－
	心身障がい	79	47	284	22	451
	長期療養児	100	46	292	14	559
	虚弱高齢者	16	68	158	－	38
	公害認定等	－	2	10	－	－
	その他	28	211	668	4	179
総件数		6,444	10,200	28,831	1,309	19,538
(再掲)虐待		267	161	714	32	2,330
内訳	児童	229	126	566	26	2,045
	高齢者	6	2	3	－	5
	その他	32	33	145	6	280

(2) 地域健康支援活動＜健康福祉センター＞

乳幼児期から高齢期までの幅広い年齢層に対して、地域に出向いて健康教育を行い、疾病予防や健康の保持増進、健康づくり等の知識・技術を実践を通して伝え、意識の啓発と共に行動変容を促している。

表5-2 地域健康支援活動実績 (平成28年度)

対象	事業名	実施回数	参加者数(延)
乳幼児期	出張健康教育	42	950
学童・生徒期	赤ちゃん抱っこ事業	2	117
壮年期・中年期	出張健康教育	11	315
高齢期	出張健康教育	37	932
	地域支え合いグループでの健康教育	278	4,480
総計		370	6,794

(3) 地区組織活動＜健康福祉センター＞

地域で自主的に活動しているグループの健康づくりの支援や、新たなグループの育成を行っている。

① 母子

主に地域の母と子を対象に、地域の子育てに関する仲間づくりと子育て支援を目的として活動している。

表5-3 地区組織活動の実績 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
グループ数	85	19	24	14	16	12
実施回数	106	19	24	14	37	12
参加組数	1,350	348	274	263	310	155

② 高齢者

虚弱な高齢者や元気な高齢者が相互に支え合い、ふれあえる場をつくり、閉じこもり等の予防のために、地域の集会所等で手工芸やレクリエーションなどを行っている。

(介護予防地域支え合いグループ支援事業P94再掲)

表5-4 地区組織活動の実績 (平成28年度)

項目	総数	板橋	上板橋	赤塚	志村	高島平
グループ数	50	12	5	7	11	15
実施回数	290	59	43	51	56	81
参加者数	4,644	862	674	790	847	1,471

(4) 地域イベントでの健康づくり普及啓発活動＜健康福祉センター＞

住民と行政の協働型の健康づくり活動の一環として、地域でのイベントに参加し、健康についての情報提供や健康づくり活動の普及・啓発を行っている。

表5-5 健康づくり普及啓発活動状況 （平成28年度）

地域	イベント	主な企画
板橋	健康月間	測定(骨密度、血管年齢、足指力)、情報提供、お口の体操、骨太クイズ
上板橋	桜川さくらまつり	握力測定、豆つかみゲーム、健康みくじ、健康相談
	まもりん坊子供縁日まつり	握力測定、豆つかみゲーム、健康みくじ、健康相談
	健康月間イベント	健康教育、骨密度測定、足指力測定など
	地域支え合い交流会	地域支え合いグループ交流会
赤塚	銀座まつり	握力測定、健康相談、情報提供
	健康月間	握力測定、健康相談、情報提供、骨密度、血管年齢、体組成計など
	サンシティーまつり	握力測定、健康相談、情報提供
	農業まつり	握力測定、健康相談、情報提供
志村	志村健康縁日	体組成計・血圧測定・健康相談・骨密度・足指力測定・介護予防普及啓発・セミナーなど
高島平	高島平まつり	体組成測定、握力測定、肺年齢チェック、お口の健康、豆つかみ
	おたっしゃ広場	血圧測定、体力測定、棒反応時間測定、認知症チェック

(5) 保健師・助産師・看護師学生の実習＜健康福祉センター・健康推進課＞

保健師・助産師・看護師をめざす学生に対して、保健師の地域活動を中心に教育指導を行っている。

表5-6 保健師・助産師・看護師学生の実習実績 （平成28年度）

	総数	保健師学生	助産師学生	看護師学生
実人数	20	20	0	0
延人数	369	369	0	0

6 生活習慣病予防

(1) 健康教育＜健康推進課・健康福祉センター＞

生活習慣病の予防、健康増進等健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康を保持するために健康教育講演会等や、健診などの機会を捉えた幅広い年齢層への働きかけを行っている。また、センターの専門職員が地域に出向いて健康支援講座を実施している。

平成28年度より「生活習慣病予防事業」を統合した。

① 健康教育

表6-1 健康教育実施状況 （平成28年度）

種別	回数		参加者数	
歯周疾患	18	(18)	377	(377)
病態別生活習慣改善予防教室	8	(0)	434	(0)
一般健康教育	649	(645)	16,552	(16,374)
がん予防健康教育	16	(15)	277	(238)
総数	691	(678)	17,640	(16,989)

※ （ ）は健康福祉センター職員実施分である。

② 生活習慣病予防事業 ＜志村健康福祉センター＞

ア COPD（慢性閉塞性肺疾患）予防・禁煙講演会

禁煙啓発を目的とした、COPDと喫煙に関する講演会を実施している。

表6-2 COPD予防・禁煙講演会 （平成28年度）

実施回数	1
参加者数（延）	25

イ みんなで体操

家庭でできる運動指導を行い、運動習慣の定着を支援している。

表6-3 みんなで体操実施状況 （平成28年度）

実施回数	39
参加者数（延）	1,841

(2) がん検診＜健康推進課＞

がんによる死亡は昭和51年以降本区における死因の第1位を占め続けている。

区では、がんの早期発見を目的として、各種のがん検診を実施している。また、必要に応じ精密検査の受診を勧奨している。

① 胃がん検診

40歳以上の区民を対象として、区役所、区内の施設において、検診車などで問診及び胃部X線検査を実施している。

表6-4 胃がん検診実施状況　（平成28年度）

年　齢	性 別	実施回数	受診者数	検診結果		
				異常なし	要精密検査	判定不能
総　数		119	4,655	4,212	442	1
	男		2,021	1,824	197	－
	女		2,634	2,388	245	1
40～49歳	男		297	286	11	－
	女		613	595	17	1
50～59歳	男		251	231	20	－
	女		435	397	38	－
60～69歳	男		626	560	66	－
	女		773	693	80	－
70～79歳	男		638	562	76	－
	女		652	564	88	－
80歳以上	男		209	185	24	－
	女		161	139	22	－

② 子宮がん検診

20歳～29歳及び30歳以上偶数年齢の女性区民を対象に、区内の実施医療機関で問診、視診、細胞診（子宮頸部。ただし、一定の条件に該当し、医師が必要と認めた場合には子宮体部も実施）、内診を実施している。

表6-5 子宮がん検診実施状況　（平成28年度）

年　齢	受診者数	検診結果			
		異常なし	要指導	要精密検査	判定不能
総　数	10,007	9,848	41	117	1
20～29歳	853	834	2	17	－
30～39歳	2,562	2,506	10	46	－
40～49歳	2,901	2,844	18	39	－
50～59歳	1,913	1,892	8	13	－
60～69歳	1,256	1,250	3	2	1
70～79歳	460	460	－	－	－
80歳以上	62	62	－	－	－

※ 平成21年度から女性特有のがん検診推進事業を実施している。受診者数（内数）172人。

③ 肺がん検診

40歳以上の区民を対象として、区役所、区内の施設において、検診車などで実施している。

検診は、問診及び胸部X線撮影を受診者全員に実施するほか、多量喫煙者、血痰の出る方などには、かくたん細胞診検査を実施している。

表6-6 肺がん検診実施状況 （平成28年度）

年齢	性別	実施回数	受診者数	検診結果			
				かくたん検査	異常なし	要精密検査	判定不能
総数		119	4,949	615	4,620	329	－
	男		2,164	440	1,997	167	－
	女		2,785	175	2,623	162	－
40～49歳	男		321	54	302	19	－
	女		678	52	657	21	－
50～59歳	男		275	68	268	7	－
	女		474	39	448	26	－
60～69歳	男		652	145	605	47	－
	女		765	43	713	52	－
70～79歳	男		693	141	627	66	－
	女		692	36	645	47	－
80歳以上	男		223	32	195	28	－
	女		176	5	160	16	－

④ 乳がん検診

40歳以上偶数年齢の女性区民を対象に、区内の実施医療機関で行っている。

検査方法は、撮影医療機関によるマンモグラフィ（乳房X線撮影）検査と、総合判定医療機関による問診、視診、触診により実施している。

表6-7 乳がん検診実施状況 （平成28年度）

年齢	受診者数	全部受診者数	検診結果		一部受診者数※
			異常なし	要精密検査	
総数	7,205	7,103	6,169	934	102
40～49歳		3,432	2,940	492	
50～59歳		1,809	1,569	240	
60～69歳		1,279	1,148	131	
70～79歳		519	454	65	
80歳以上		64	58	6	

※ 一部受診者とは、マンモグラフィ検査のみを受け、総合判定医療機関での受診をしていない者をいう。これらの者は総合判定が行われていないため、検診結果がない。

※ 平成21年度から女性特有のがん検診推進事業を実施している。受診者数（内数）733人。

⑤ 前立腺がん検診

55歳・60歳・65歳・70歳・75歳の男性区民を対象に、問診、血液検査（PSA測定）により実施している。

表6-8 前立腺がん検診実施状況 （平成28年度）

年　齢	受診者数	検　診　結　果	
		異常なし	要精密検査
総　数	4,499	4,037	462
55歳	566	554	12
60歳	563	531	32
65歳	940	856	84
70歳	1,218	1,061	157
75歳	1,212	1,035	177

⑥ 大腸がん検診

35歳以上の区民を対象に、問診及び便潜血反応検査により実施している。

表6-9 大腸がん検診実施状況 （平成28年度）

年　齢	性 別	受 診 者 数	検　診　結　果		
			陰性反応	陽性反応	検体不良
総　数		81,499	74,336	7,149	14
	男	31,154	27,716	3,434	4
	女	50,345	46,620	3,715	10
35～39歳	男	1,210	1,149	61	－
	女	2,809	2,646	162	1
40～49歳	男	3,636	3,432	203	1
	女	5,604	5,253	350	1
50～59歳	男	3,605	3,290	315	－
	女	5,532	5,239	292	1
60～69歳	男	7,684	6,879	805	－
	女	11,812	11,093	719	－
70～79歳	男	9,716	8,443	1,271	2
	女	14,969	13,824	1,145	－
80歳以上	男	5,303	4,523	779	1
	女	9,619	8,565	1,047	7

⑦ 喉頭がん検診

50歳以上の区民のうち、タバコを吸う方、最近声がかすれてきた方又はのどに異物感がある方を対象に、区内の実施医療機関で問診、間接喉頭鏡検査及びファイバースコープ検査により実施している。

表6-10 喉頭がん検診実施状況 （平成28年度）

年　齢	性別	受診者数	検診結果		
			異常なし	要精密検査	その他の所見
総　数		1,099	829	8	262
	男	577	424	5	148
	女	522	405	3	114
50～59歳	男	83	56	－	27
	女	95	73	2	20
60～69歳	男	199	151	2	46
	女	152	113	1	38
70～79歳	男	201	147	2	52
	女	176	139	－	37
80歳以上	男	94	70	1	23
	女	99	80	－	19

⑧ 胃がんリスク検診

40歳・50歳・60歳の区民を対象に、問診、血液検査（血清ペプシノゲン値・ピロリ菌抗体値）により実施している。（平成26年度より開始）

表6-11 胃がんリスク検診実施状況 （平成28年度）

年　齢	性別	受診者数	検診結果	
			異常なし	要精密検査
総　数		3,943	3,139	804
	男	1,433	1,126	307
	女	2,510	2,013	497
40歳	男	595	520	75
	女	1,074	936	138
50歳	男	415	330	85
	女	691	574	117
60歳	男	423	276	147
	女	745	503	242

(3) 眼科検診＜健康推進課＞

50歳と55歳の区民を対象として、白内障、緑内障などの眼科疾病の早期発見、早期治療を目的に、区内の実施医療機関で、問診、精密眼圧検査、精密眼底検査、細隙燈顕微鏡検査、矯正視力検査及び屈折検査を実施している。

表6-12 眼科検診実施状況 （平成28年度）

年　齢	性別	受診者数	検診結果			
			異常なし	要注意	要精密検査	要医療
総　数		1,740	1,120	312	206	102
	男	540	334	107	67	32
	女	1,200	786	205	139	70
50歳	男	255	167	52	24	12
	女	564	392	79	62	31
55歳	男	285	167	55	43	20
	女	636	394	126	77	39

(4) 骨粗しょう症予防検診＜健康推進課＞

40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性区民を対象として、骨粗しょう症の予防、早期発見、正しい知識の普及及び啓発を図るため、区内の実施医療機関で問診、握力測定及び骨密度測定により実施している。

表6-13 骨粗しょう症予防検診実施状況 （平成28年度）

年　齢	受診者数	検診結果		
		安全域	予防域	要精密検査域
総　数	7,086	3,551	2,827	708
40歳	982	815	158	9
45歳	776	648	109	19
50歳	865	693	161	11
55歳	918	551	335	32
60歳	925	348	501	76
65歳	1,218	279	743	196
70歳	1,402	217	820	365

(5) 成人歯科検診＜健康推進課＞

歯を失う大きな原因とされている歯周疾患等の早期発見、早期治療を目的とし、健全な口腔状況の確保をめざし、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の区民を対象として、区内の歯科医療機関で問診、現在歯・喪失歯・歯周組織の状況検査を実施している。

表6-14 成人歯科検診実施状況 （平成28年度）

年齢	性別	受診者数	検診結果							
			異常なし	要指導	要精検	（内訳）				
						歯石除去・経過観察等が必要である	歯周疾患の治療が必要である	未処置歯がある	要補綴歯がある	その他
総数		3,499	267	890	2,342	1,633	1,502	1,318	271	301
	男	1,305	86	295	924	591	611	507	123	114
	女	2,194	181	595	1,418	1,042	891	811	148	187
40歳	男	200	11	57	132	113	76	96	4	8
	女	332	30	105	197	167	105	136	6	16
45歳	男	162	11	37	114	78	74	74	8	8
	女	319	31	96	192	157	108	130	13	28
50歳	男	134	9	42	83	76	48	51	13	16
	女	291	18	87	186	165	104	124	9	26
55歳	男	162	6	37	119	75	82	64	11	21
	女	303	28	84	191	145	126	103	16	31
60歳	男	135	8	27	100	65	65	54	19	21
	女	232	19	57	156	113	94	89	18	19
65歳	男	222	17	43	162	80	118	68	29	20
	女	312	22	89	201	146	146	99	30	22
70歳	男	290	24	52	214	104	148	100	39	20
	女	405	33	77	295	149	208	130	56	45

(6) 健康診査

① 区民一般健康診査＜健康推進課＞

36歳から39歳の区民及び40歳以上の生活保護受給者等を対象に、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防に重点をおいた健康診査を実施している。

表6-15 区民一般健康診査 （平成28年度）

年齢	性別	受診者数	検査区分		保健指導区分		
			外来診査	訪問診査	情報提供	動機づけ支援	積極的支援
総数		6,871	6,830	41	4,532	1,518	821
	男	2,687	2,671	16	1,346	809	532
	女	4,184	4,159	25	3,186	709	289
36～39歳	男	605	605	－	413	83	109
	女	1,775	1,775	－	1,650	74	51
40歳以上	男	2,082	2,066	16	933	726	423
	女	2,409	2,384	25	1,536	635	238

② 35歳健康診査＜健康福祉センター＞

35歳の区民を対象に、生活習慣病への理解を深め、生涯を通じた健康づくりに役立てることを目的とした健康診査を、各健康福祉センターが直営で5回ずつ実施している。健診日と結果日に健康に関するミニ講座（生活習慣予防、栄養、歯科、運動等）を実施している。

併せて、うつスクリーニング問診票による聞き取りを行い、ハイリスク者に対しては精神保健福祉相談や医療機関へつなげることによって適切な支援を行っている。

表6-16 35歳健康診査実施状況 （平成28年度）

項目		総数	保健指導区分		
実施回数		25	情報提供	動機づけ支援	積極的支援
受診者数		1,282	1,115	62	105
	男	396	282	34	80
	女	886	833	28	25

表6-17 うつスクリーニング実施状況（平成28年度）

実施者数	1,280
個別対応者数 （健康福祉センター事業、医療機関、地区担当保健師紹介 等）	76 （5.9%）

③ 国民健康保険特定健康診査＜健康推進課＞

板橋区国民健康保険の被保険者のうち、40歳～74歳を対象にメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防に重点を置いた特定健康診査を実施している。

表6-18 国民健康保険特定健康診査実施状況（平成28年度）

対象者数 ※1	受診者数			暫定受診率（%）
96,131	43,623			45.4
	男	18,094		
	女	25,529		

表6-19 国民健康保険特定保健指導実施状況 （平成28年度）

	総　数	動機づけ支援	積極的支援
対象者数 ※2	4,895	3,305	1,590
実施者数 ※3	392	319	73
暫定実施率（%）	8.0	9.7	4.6

※1 健診対象者数は、平成28年4月1日現在の対象年齢の被保険者数。健診除外者除外前の数。
国民健康保険団体連合会特定健診等データ管理システムによる。

※2 保健指導対象者数は、特定健診の結果から保健指導対象となった人数。
保健指導除外者除外前の数。平成27年度より保健衛生システムで抽出している。

※3 保健指導実施者数は、初回面接終了者数。

④ 後期高齢者医療健康診査＜健康推進課＞

75歳以上の後期高齢者医療の被保険者を対象に、生活習慣病を早期発見するための健康診査を、国民健康保険特定健康診査に準じて実施している。

表6-20 後期高齢者医療健康診査実施状況（平成28年度）

対象者数 ※	受診者数			受診率（%）
55,291	30,135			54.50
	男	11,069		
	女	19,066		

※ 65歳～74歳で、一定の障がい認定を受けている被保険者を含む。

※ 対象者数は、東京都後期高齢者医療広域連合が平成28年4月1日現在の被保険者数から健診除外者の推計値を引いて算出。

(7) 元気力(生活機能)チェック(介護予防把握事業)＜介護保険課＞

要介護へのリスクを早期に発見し、加齢による生活機能の低下を防ぎ、心身の機能向上を目的とした介護予防事業につなげるため、65歳以上で要介護・要支援認定を受けていない方を対象に、地域包括支援センターで元気力(生活機能)チェックシートを実施している。

また平成28年度は75歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方に、個別に元気力(生活機能)チェックシートを郵送した。

表6-21 元気力(生活機能)チェックシート実施状況(郵送実施分) (平成28年度)

年齢	性別	元気力チェック実施(有効回答)者数	判定結果	
			介護予防事業該当者数	介護予防事業非該当者数
総数		29,420	16,419	13,001
	男	12,273	6,653	5,620
	女	17,147	9,766	7,381
75～79歳	男	6,343	3,143	3,200
	女	8,581	4,450	4,131
80～84歳	男	4,127	2,322	1,805
	女	5,857	3,448	2,409
85歳以上	男	1,803	1,188	615
	女	2,709	1,868	841

※ 平成28年度、地域包括支援センター窓口での元気力(生活機能)チェックシートを実施した人数は、(別掲)888人であった。

(8) 肝炎ウイルス検診＜健康推進課＞

35歳以上で平成14年度以降に肝炎ウイルス検診を受診したことがない区民を対象に、問診、B型・C型肝炎ウイルス検査を実施している。

表6-22 肝炎ウイルス検診実施状況 (平成28年度)

年齢	性別	受診者数	B型肝炎ウイルス検査			C型肝炎ウイルス検査		
			受診者数	判定結果		受診者数	判定結果	
				陰性	陽性		現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
総数		9,116	9,072	9,020	52	9,082	9,051	31
	男	4,129	4,109	4,088	21	4,117	4,094	23
	女	4,987	4,963	4,932	31	4,965	4,957	8
35～39歳	男	688	686	682	4	687	687	0
	女	1,324	1,320	1,315	5	1,324	1,324	0
40～49歳	男	971	964	960	4	970	967	3
	女	1,214	1,212	1,202	10	1,210	1,210	0
50～59歳	男	600	597	592	5	600	596	4
	女	637	628	623	5	636	635	1
60～69歳	男	1,078	1,071	1,066	5	1,072	1,067	5
	女	961	956	951	5	954	951	3
70～79歳	男	604	604	601	3	601	592	9
	女	540	536	533	3	535	533	2
80歳以上	男	188	187	187	0	187	185	2
	女	311	311	308	3	306	304	2

(9) 健康手帳の交付＜健康推進課＞

35歳以上の区民を対象に、健康診査・保健指導等の記録、その他の健康保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療に資することを目的として健康手帳を交付している。

表6-23 健康手帳交付状況 （平成28年度）

交　付　数	427
男	135
女	292

(10) 国保糖尿病重症化予防事業＜健康推進課＞

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者を医療に結びつけるとともに、糖尿病性腎症で通院につながった患者へ糖尿病重症化予防プログラムを実施して、人工透析への移行などど重症化を遅らせることを目的とする。

表6-24 国保糖尿病重症化予防事業実施状況 （平成28年度）

	実施人数
受　診　勧　奨	166
保健指導 （糖尿病重症化予防プログラム）	2